

私 は自分の人生を女優のように演じながら楽しんでいくのかもしれない。決して裕福ではない商売人の子として育ったことが始まりなのかも。奈良県出身の私は、大阪で働く主人と縁あって結婚。29歳の時に主人の故郷の枕崎に移り住んだ。ネオン街でガヤガヤ生きていた私は、毎日、淋しく、よそもの「コンプレックス」だったのか、なかなか人にもなじめず「関西に帰りたい」と、ずっと悶々とした日々を送っていた。夫婦喧嘩をする「いつでもこの町を出ていくから」と、今では考えられない言葉を発していた頃があった。あれから23年の月日が過ぎた。



▲昨年、駅通り商店街に設置された七夕飾り

ネットを始め、そこで枕崎の人たちとの「想いの会話」が始まった。日々思うことをブログに綴っている間に身内をはじめ、周りの人たちが「よそもの」の私を温かく受け入れてくれていた。想いをみんなで語る機会も増え、それまで見えてなかった「枕崎の素敵」が一つ一つ見えてきた気がする。開聞岳の朝陽、立神岩の夕陽にも魅了され、カメラを持って毎日海岸に出かけていた。輝く海、山の新緑色、頬を抜ける爽やかな風、枕崎の宝「かつお、鰹節」。そして、枕崎愛に繋がる人々。都会にはない、この魅力ある「枕崎」を愛するようになっていた。

枕崎への想いを形に...

主役をさせてもらっている「枕崎七夕の会」の取組みはおかげさまで5年目を迎えた。枕崎のどこの家庭にも七夕飾りがあった頃の風景を私はまだ知らない。七夕飾りがたなびく光景を見て「昔は、七夕飾りを家族で作ったりして楽しかったなあ」と嬉しそうに話をしてくれた方がいた。その時、この会を継続しなければいけないと思った。市民一人一人の想いを込めた「七夕飾り」と「七夕旗」にみんなの想いを乗せて、暑い夏の枕崎を盛り上げていきたい。そして、枕崎の宝でもある「鰹」の奥深い魅力を再発見、再認識して枕崎の名と共に世界に広めたい。私には地位も名誉も知識も教養もないけど、皆さんと一緒に頑張りたいという強い想いと笑顔だけはあると思う。皆さんの心の中にある枕崎への想いを一つに結集してやりきることができれば、きっとそれは夢で終わらないだろう。そう信じて、これからも枕崎の名脇役女優として演じていきたいなあと思う。



板敷 浩実 (52) いたしき ひろみ

1960年生まれ、板敷本町、奈良県出身。枕崎七夕の会会長。平成20年の設立以来、枕崎七夕イベントを毎年開催。今年で5年目を迎える

【先月の答え①カビ



クイズ! カツオもり

■きばらん海が近づいて参りました。最近の祭りの目玉となっている三尺玉大花火。花火の玉の直径三尺とはセンチメートルに直すと次の内どのくらいのサイズになるのでしょうか。

- ①約30センチ
- ②約90センチ
- ③約300センチ
- ④約900センチ

お便り紹介

「枕崎ミュージックフェスティバル」に福岡の友人と行きまして。素晴らしい音色や歌声を聴けて心安らぐひと時を過ごしました。熊本から枕崎駅に降り立った時に見た枕崎駅舎も感動的でしたし、南浜館では名画を心ゆくまで鑑賞できました。85歳の友人も、以前枕崎に行った時に見た大漁旗が風になびく光景が忘れられないと言っています。毎月枕崎の友人から送られてくる広報紙が楽しみです。(熊本市・楓のぼくば・69・女性)

楓のぼくばさん、熊本から枕崎の音楽と芸術を堪能していただいたようで、あいがともさげます。7月からは「風の芸術展」という美術展も開催し、もんで、機会があればまた何度でんお越しくださいませ。

久しぶりに「こっ」の言葉を目にしました。子どもたちに聞いたら「何それ?」の返事。つ

いでの「つめん」を聞いたら同じ答えでした。昔の言葉は耳にしなくなりましたね。懐かしくて初めてハガキを書きました。(火之神町・61・女性)

初めてのお葉書、あいがともさげます。実はカツオドリも何それ?な枕崎っ弁はわっぜあっでが、ページ左の「すんくじら狂句」コーナーなどで勉強したかです。方言な土地ん宝。残していかなすまんでや。

紫陽花が大輪の花を咲かせていた頃のふるさと枕崎の庭々を思い出します。枕崎も立派にでき、最近ではテレビでも枕崎の名をよく目にします。よかこい枕崎!(船橋市・ウラリン・61・女性)

ウラリンさん、あいがともさげます。テレビや雑誌、新聞等で取り上げられることが本当に多くなったと思います。地元民のみならず多方面で活躍されちよい出身者の皆様のおかげです。ほんによかこい枕崎っ!

★応募方法 郵送もしくはメールにて、氏名・ペンネーム・住所・電話番号・年齢・性別・クイズの答え・本紙へのご意見やご要望、枕崎への想いや身近にあった出来事などを記入の上応募ください。いただいたお便りは、ご紹介させていただく場合があります。文章は添削させていただきます場合があります。

★応募先 〒898-8501 枕崎市千代田町27番地「枕崎市役所総務課秘書広報係」宛 E-mail: koho@city.makurazaki.lg.jp

★応募締切 7月31日(水) ※当日消印有効

★当選発表 当選者には総務課秘書広報係から連絡します。賞品を同係まで取りにきてください。

★問合せ 総務課秘書広報係 TEL72-1111(内線211)

枕崎弁 【すんくじら狂句】

●兼題 出汁

枕崎 ダシノミックスで 活性化
(唱) 出汁飲ミックスよが合わせダシ!
もつと出せ 日本一の 出汁惜しみ (出汁自慢男)
(唱) ひんぼがさがで 勝男武士ゅ出せ 汗をけつ ちんたが素麺の 出汁を引つ (後ちゃん)
かつおん出汁 おらが町じまん 国じまん (アメボケどん)

市のしるし 結びの裁き 誇りあり
立行司 ゆつくいよぐつ 仕切り直し
べらんべらん しやべい笑みかす 額紫陽花
腹へったあ ぜいたくゆめど カイモをべ
期待して 行だつみだん すぐだつた
悪妻は だしもとらずに 具を煮つて
(唱) 悪夫は黙って ソユ垂らげつぷ
(砂つかいどん)
(四相撲どん)
(かたつむい)
(保安宣)
(坊主)
(サキエさん)
(ウチヤンサネ)

謎掛け
「出汁」とかけてなんととくとく、「24」ととくとく、そのころは?
※右が左下に答え

■来月号の兼題は「港」、投稿は総務課秘書広報係 TEL72-1111(内線211)

「ふるさと～枕崎～」カラオケ配信決定!

先月号の広報まくらざきで紹介しました、本市別府出身の同級生ボーカルデュオ「nutmeg (ナツメグ)」が歌う「ふるさと～枕崎～」が、カラオケJOYSOUNDの「うたスキ・リアルタイムリクエスト」で25830票の得票数で見事1位を獲得し、カラオケで配信されることが決定しました。

カラオケ配信は約3か月後にされますので、みんなで「ふるさと～枕崎～」をカラオケで歌いましょう!



～nutmeg (ナツメグ) からのメッセージ～
枕崎市民の皆さま、いつも応援ありがとうございます。「ふるさと～枕崎～」のリクエスト投票で、おかげさまで1位通過し、カラオケ配信が決定しました。皆さまからの温かいご協力に、心から感謝しています。このカラオケ配信計画の過程の中で、順位や得票数以上に皆さまからの大切な想いをいただき、私たち自身の大きな励みになりました。カラオケが一つの手段として多くの方にこの歌を知っていただくとともに、枕崎の素晴らしさも多くの方に知っていただきたいです。

皆さまのお気持ちに感謝し、ますます頑張りたいと思います!これからも応援よろしくお願ひします。



新刊紹介



- 色彩を持たない多崎つくると、彼の巡礼の年 村上春樹(著)
- りんごかもしれない ヨシタケジンスケ(作)

注目本

- 昆布ボン酢のおいしいレシピ /川上 文代(レシピ制作・調理)
- これはちいさな本 /レイン・スミス(作)青山南(訳)
- 一般書 ○児童書

ホームページに、すべての新着本の情報を掲載しています。ぜひご利用ください。
※図書館内掲示版(玄関前)、1・2階カウンターの新着本リストでもすべてご覧いただけます。

★夏休み映画大会

家族みんなで参加して楽しもう!
日時 7月26日(金) 午後2時～
場所 市立図書館3階

★親子体験教室

夏休みの思い出に親子で工作教室に参加してみませんか。

日時 8月11日(日)
場所 市立図書館3階会議室
定員 10組
申込み 電話(Tel72-9254)または来館にて

映画になった本大集合!

7月16日から1階カウンター前で紹介!
映画「図書館戦争」 図書館戦争 有川浩(著)



公序良俗を乱し人権を侵害する表現を取り締まるため「メディア良化法」が成立・施行された現代。超法規的検閲に対抗し、本を守るため正義の味方、図書館を駆ける!

図書館だより

No.255

市立図書館 ☎ 72-9254
ホームページ http://library.makurazaki.net
★開館時間 9:30～18:00

カレンダー 7月10日～8月9日

日	月	火	水	木	金	土
			10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	1	2	3
4	5	6	7	8	9	

■休館日 ★イベント
○おはなしのへや 午後3時～
(絵本と紙芝居の読み聞かせ)